

ペイントガンウォッシャー

TW39500S

取扱説明書



使用前の注意事項

この度は、スプレーガン洗浄機をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

このスプレーガン洗浄機は、スプレーガン本体及び塗料カップ等の塗装機を短時間かつ効果的に洗浄する事を目的に開発されたプロフェッショナル用の装置です。

操作や機能を正しくご理解いただくため取扱説明書を必ずお読みになり、重要な警告・注意事項及び取扱方法について十分に理解された上で正しくご使用ください。

これは、身体上に重大な障害を及ぼしたり、火災・爆発などの災害を未然に防止する上でも重要です。また、取扱説明書や装置に貼付してあるラベルに記載されている以外の使用法をされた場合や、必要なメンテナンスを行われなかった場合は、それが原因で故障等を起こしても保証の対象となりませんので十分にご注意ください。

この取扱説明書は、必要に応じてすぐに取り出して参照できる場所に大切に保管してください。

ご使用前に製品の破損や欠品がないことを確認してください。

万一、破損や欠品がございましたら、ご面倒でも購入先、あるいは弊社までご連絡くださるようお願いいたします。

ご使用になる前に

労働災害を発生させずに安全な作業をするため、次の注意事項及び取扱方法をよく理解して必ずお守りください。

身体上の危険

1. 作業中は、塗料や溶剤が体に付着したり、溶剤を吸い込んだりすることがあります。
常に適切な服装で、防護眼鏡・マスク及び手袋などの保護具を着用し、事故を防止してください。
2. 洗浄液の圧送経路上で液漏れが発生した場合、直ちに、供給空気を遮断し、ポンプの作動を止めてください。
3. 換気の不十分な狭い場所での作業は、有機溶剤中毒を起こす可能性がありますので、必ず換気の良い場所で使用してください。
4. 作業中、身体に異常を感じたら直ちに使用をやめ、医師による診断及び治療を受けてください。

爆発や火災の危険

1. 火気のある場所、またはスパークが発生する可能性がある場所は、非常に危険ですから近くでは絶対に使用しないでください。
 - タバコなどの裸火
 - ストーブ・ヒーターなどの電化製品
 - ドリル・サンダー及びグラインダー等の工具類
2. 換気の不十分な狭い場所での作業は、飛散した溶剤のミストなどに引火する可能性があり、非常に危険ですから、換気の良い場所で使用してください。
3. この装置にはアース線が付属していますので、アースの接地は確実に行ってください。
アースが不十分ですと静電気からのスパークによる爆発や火災の危険性があります。
4. 作業終了後は、洗浄室内の洗浄液が全て洗浄液容器に回収されているのを確認して、洗浄室下のドレイン・バルブのハンドルを水平位置にして閉めてください。
5. シンナー缶等の容器は、専用のフタをして安全な場所に保管してください。

装置の誤使用による危険

1. 指定使用圧力の範囲外で使用しないでください。また、供給空気中に異物や水分が入っている場合、フィルター等を装着して装置に入るのを防止してください。装置の作動不良・故障・破損などの可能性があり、非常に危険です。
2. 装置の作動中は絶対に洗浄室のフタを開けないでください。洗浄液が装置の外に噴出し、目などの入る可能性があり、非常に危険です。
3. スプレーガン・塗料カップなどの塗装機器洗浄以外の目的で使用しないでください。
4. 塗料及び洗浄液の制約
 - 水溶性の洗浄液の使用は差し支えありませんが、酸性度・アルカリ性度が強いと装置内の金属と化学反応を起こしたり、腐蝕の原因になる可能性があります。
 - メチレンクロライド等、トリクロエタン、ハロゲン炭化水素系の液体を洗浄液として使用しないでください。アルミニウム等と化学反応し、爆発等を起こす可能性があります。
 - 反応硬化形の液体塗料を使用した塗装器具の洗浄をしたい場合、事前にテストして問題のないことを確認してから使用してください。
装置内部での硬化、反応熱による装置の故障・損傷を起こすと危険な可能性があります。

※ 装置にしようされている部品の材質リストが必要な場合は、弊社にご連絡ください。

特殊な塗料や洗浄液を使用したい場合、適合性や耐久性を充分検討し装置に悪影響が無い事を事前に確認してください。

5. 装置の改造及び純正以外の部品の使用はしないでください。また、部品の破損・摩擦その他不具合が認められた場合は、直ちに部品交換をしてください。そのまま装置を使用し続けると機能が十分に発揮されないだけでなく、部品や装置の破損がさらに進み危険な可能性があります。
6. 転倒や運転中の揺れを防止するため、装置は水平な場所に設置してください。
安定した状態に設置してください。装置に接続されたエアースホースは絶対に引っ張ったり、重量物を載せたり等、破損の原因を避けてください。
7. 装置の修理・保守を行う場合は、洗浄室内の洗浄液が容器に回収されてある事を確認し、供給空気を遮断してから行ってください。
8. 洗浄液は早めに交換してください。汚れた洗浄液を使用すると洗浄効果が著しく低下するだけでなく、ジェットが目詰まりやポンプの故障・破損の原因となります。

1. 仕様

型 式 / 名 称	TW39500 S
使 用 可 能	2 ガン
駆 動 源	圧縮空気
ポ ン プ 式	エアー駆動式ダイヤフラムポンプ
供 給 空 気 圧 力	2.8～4.2kg/c m ² (40psi～60psi)
タ ン ク 容 量	18 L
洗 浄 液 タ イ プ	洗浄用シンナー、水性洗浄液
空 気 接 続 金 具	Rc 1/4,1/4” インチ (メネジ)
洗 浄 室 材 質	ステンレス・スチール、ポリエチレン
寸 法 及 び 質 量	全幅 47cm×全奥行 65cm×全高 100cm 約 33.5 k g
環 境 温 度 範 囲	5 ～ 4 5℃

組み立て完了後、洗浄液を入れないで上部開閉蓋を閉めた状態でエアーの作動確認をしてください。

本体横のカバーの蓋を開いてエアーレギュレーターとモーターのエアー調整を確認をします。
エアーバルブを水平の位置にして弁を閉じた状態でエアーコンプレッサーからのエアーを
接続してください。そしてゆっくりとエアーバルブを開いてください。

各エアー接続部からエアー漏れが無いか確認してください。

エアー漏れが有る時は直ちにエアーバルブを閉じエアーコンプレッサーからの
エアーを取り外してください。

エアー漏れが無いときはエアーレギュレーターのメーターを見ながらエアーバルブを開いて
使用圧力：2.8～4.2kg/c m² (40psi～60psi) 以内になるように調整してください。

モーターの回転を調整できます洗浄圧力が低い時は調節してください

点検後、本体下部のドレンコック閉じて洗浄液をタンクに入れてください。

最低でも洗浄液が吸い込み口が浸かるまで洗浄液を入れてください。

入れ過ぎに注意してください。

洗浄するガンとカップを本体内部にセットしてください。

蓋を確実に閉めてエアーバルブを閉じてください。

エアーコンプレッサーからのエアーを接続してください。

エアーバルブを開いてください。

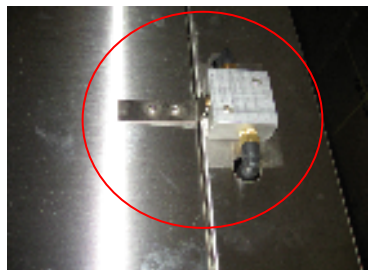
洗浄を開始します。

洗浄開始して 30 秒程度でエアーバルブを閉じてから蓋を
開けて洗浄状態を確認してください。

汚れが取れてない時は繰り返し作業してください

洗浄スイッチ

蓋の開閉でオン、オフします



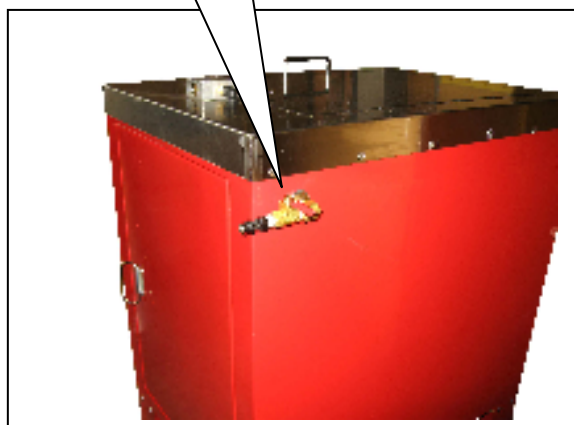
エアーバルブ

エアーコンプレッサーからのエアーの接続口
ハンドルを水平位置に閉めてください。

OFF



ON



モーターのエアー調整

モーターに入るエアーの
風力を調整できます
洗浄圧力が低い時は
調節してください

エアーレギュレーター

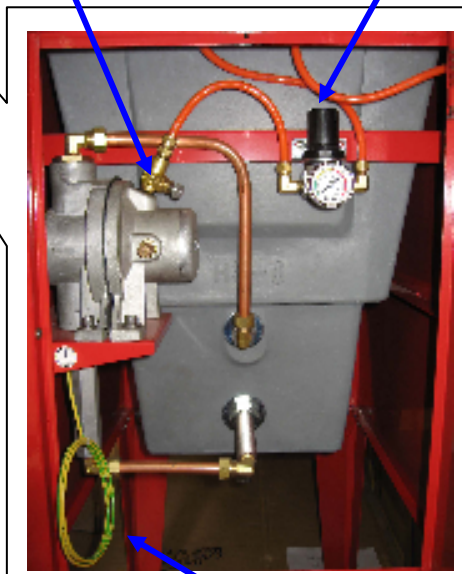
エアーコンプレッサー
からのエアーの
圧力を調整します
使用圧力：2.8～4.2kg/c m²
(40psi～60psi)



閉じた状態



開いた状態



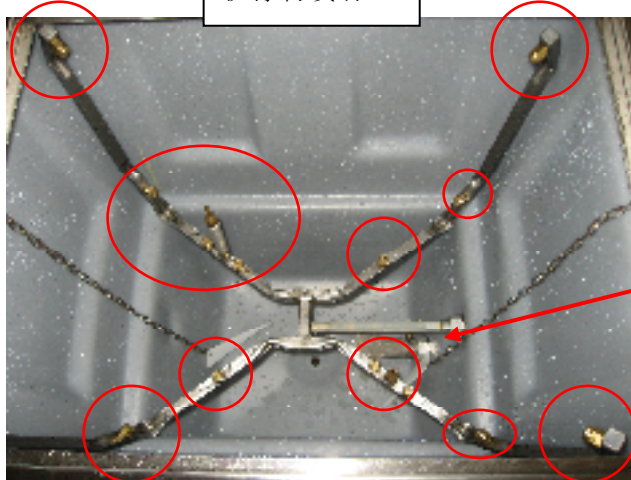
アース線

アースの接地は確実に行ってください

ドレイン・バルブ

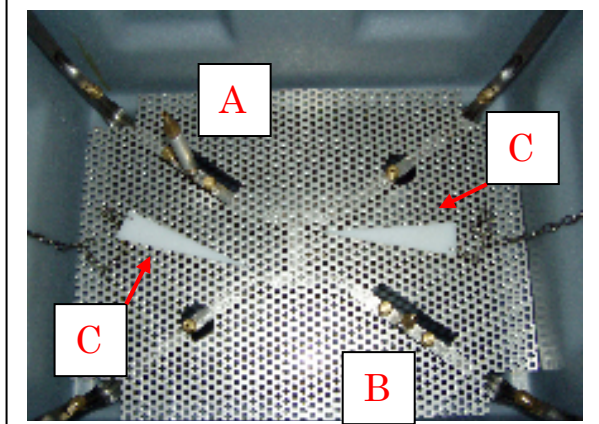
ハンドルを水平位置で閉めてください。
洗浄液の排出をします。コックを水平の位置にして
コックを閉じてください。

洗浄材噴射口



洗浄剤吸込み口に
浸るまで洗浄液を
入れてください

洗浄するガンは内部を洗浄できるように
ガンのバルブを開いてください



A・Bのノズルにスプレーガンの
エアーチャック部を差込みます
Cのアダプターをスプレーガンの
レバーを握った状態で固定するように
セットしてください

カップを洗浄する時の注意

カップは固定ができませんので洗浄液の圧力が高いと
カップが動くときがありますので
エアーレギュレーターを調節して
圧力を弱くしてご使用ください。

使用後汚れた洗浄液はドレンコックより排出して
洗浄液を交換してください。
新しい洗浄液を入れてペイントガンウォッシャーを
空の状態で作動させて洗浄をしてください。
洗浄液を完全に排出して保管してください。



輸入販売元 有限会社 ラグナ
山口県周南市大字久米 3 0 7 6 - 3

TEL 0834-36-1300

FAX 0834-36-0550